

令和3年度の重点課題

○男女とも「20mシャトルラン」、「立ち幅跳び」、「上体起こし」において、県平均値かつ全国平均値を下回っている学年が多い。

○新体力テストの意識調査において、「運動やスポーツをどのくらいしていますか」において、ときたま(月に1～3日くらい)または、しない児童が20%と高い。

○新体力テストの意識調査において、「運動やスポーツをすることが好きですか」は、学年が上がるにつれて、肯定的な回答が減っている。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 体育科での取組
 - ・授業時間の初めに、走力、持久力、体幹力を中心としたサーキットトレーニングを行った。
- 「郷GOタイム」の取組
 - ・毎月第3火曜日の始業前、持久力、体力づくりを中心とした運動能力を高める運動を行い運動能力の向上を図る。
- 運動遊びの充実
 - ・ボール遊びなどの外遊びの奨励のほかに、室内でできる運動（APC等）の紹介を行い、運動の日常化を目指した。
- 生活習慣の改善
 - ・朝食摂取やスクリーンタイムなどについて、生活習慣改善に関する保護者への啓発を保健だより、食育だより等を通じて行った。

令和4年度新体力テストの結果(県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.43	21.03	33.60	44.46	52.85	9.55	146.34	20.91	55.00	第5学年	17.37	20.90	37.07	40.83	45.76	9.94	140.17	14.07	56.17

県平均値かつ全国平均値未満

令和4年度新体力テストの結果(県平均値(令和3年度)・全国平均値(令和3年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.43	21.03	33.60	44.46	52.85	9.55	146.34	20.91	55.00	第5学年	17.37	20.90	37.07	40.83	45.76	9.94	140.17	14.07	56.17

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	65.7	22.9	8.6	2.9	第5学年	56.67	30.00	10.00	3.33

学校独自の意識調査

	男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第1学年	83	17	0	0	第1学年	70	20	10	0	
第2学年	71	25	4	0	第2学年	74	26	0	0	
第3学年	76	15	3	6	第3学年	73	14	11	2	
第4学年	87	13	0	0	第4学年	72	22	3	3	
第5学年	66	23	9	3	第5学年	57	30	10	3	
第6学年	68	16	11	5	第6学年	59	21	17	3	

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ACPの活用
 - ・準備運動の中に年間を通してACP(アクティブチャイルドプログラム)の内容を取り入れ、運動する楽しさや心地よさを感じさせる。(言うこといっしょ、やることいっしょ、たいこゲーム、しっぽとりなど)
- サーキットトレーニングの充実
 - ・サーキットトレーニングのやり方や上達方法を掲示し、児童が正しい方法で取り組ませることで、体力の向上を図る。サーキットトレーニングの中に課題改善に向けた動きを取り入れる。

体育の授業以外で行う取組内容

- 運動遊びの充実
- ・遊びの推進、遊びの場の設定を体育委員を中心に行い、体を動かす楽しさや心地よさを感じさせる。
- 運動朝会「郷GOタイム」の充実
- ・課題のある項目について、運動能力の向上につながる運動や遊びを紹介する。
- 家庭での取り組み
 - ・毎日の家庭学習において、体力向上につながる実践に継続して取り組ませる。

令和5年度の重点目標値

- 「運動やスポーツが好き」と回答する児童の割合を90%以上にする。
- 「反復横跳び」、「立ち幅跳び」を県平均かつ全国平均値を上回る。